

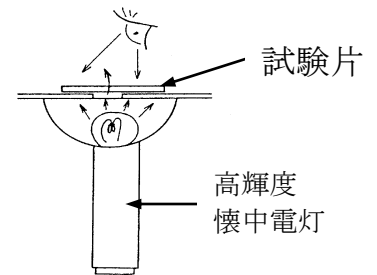
## 発泡液試験片 (BL 30/100) についての Q & A

- Q 通常、使用可能な日数（期間）はどの程度ですか？
- A:発泡液試験片は、腐食しづらい材質にして有ります。(SUS 430)  
基本的に孔径が変化しなければ圧力確認に支障はありません。  
このため、試験回数や何ヶ月が有効かは特に定めていません。  
試験片板圧が 100 $\mu\text{m}$  と薄いので、繰返し使用による変形に留意して下さい。  
また、下記確認方法で試験片の目詰まりにご注意ください。

- Q 試験片の穴が塞がっているかどうかを確認するにはどうすればよいですか？

- A:下記手順に従って処置を実施してください。

1. 使用前に試験片を高輝度懐中電灯（キセノン光源又はハロゲン光源）のレンズの上に置き、穴より光が漏れ出ることを確認すること。漏洩光が確認できない時、目詰まりしている可能性があるため下記2項の処置を行うこと。  
詳細は右図を参照のこと。



2. 温水に 30 分ほど浸漬して表面に付着した発泡液を水に溶解させ、清水で水洗いの後乾燥すること。乾燥後、上記1項の方法で試験片の穴を確認する。漏洩光が確認できない場合は、下記3項の処置を行うこと。
3. ワイシャツ等の襟に付いた油脂の除去に有効な液体洗剤に漬けて、1時間ほど放置の後、水道水で洗い流すか、超音波洗浄を実施すること。
4. 使用中又は使用后そのまま放置すると、発泡液が乾燥して被膜となり試験穴に目詰まりを生じます。上記1項からの手順で洗浄処理を実施すること。

- Q 試験片の校正は可能ですか？

- A:校正は可能です。ただし、現在、当協会では、実施しておりません。  
穴径は、30 $\mu\text{m}$   $\pm$  4 $\mu\text{m}$  なので、この値を計測すれば良い事になります。  
校正された計測器があれば、自前で計測も可能です。